

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	数学	科目	数学探究 A	学年	第 3 学年	類型	Ⅱ 型
単位数	3 単位	教科書	数学探究 A（今治北高等学校大三島分校数学科）				
補助教材	ニューステージ数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B（数研出版）						

学習目標	数と式，図形と計量，2 次関数，データの分析，場合の数と確率，図形の性質及び整数の性質について再確認させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てるようにします。
------	---

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4 月	数学Ⅰ 数と式	問題演習	中間考査
	5 月	数学Ⅰ 集合と命題	問題演習	
	6 月	数学Ⅰ 2 次関数	問題演習	
	7 月	数学Ⅰ 図形と計量	問題演習	期末考査
2 学期	8 月	数学Ⅰ データの分析	問題演習	中間考査
	9 月	数学 A 場合の数と確率	問題演習	
	10 月	数学 A 図形の性質	問題演習	
	11 月	数学 A 整数の性質	問題演習	期末考査
	12 月	総合演習	問題演習等	
3 学期	1 月			学年末考査
	2 月			
	3 月			

学習の方法	大学入学共通テストのため、授業の中で復習等の対策を行います。授業内容が理解できているか、本番に向けての解答作成ができるかを確認していきますので、あらかじめ予習等に取り組むなど、授業外での学習も必要不可欠です。予習・授業・復習のいいサイクルを作り、計画性をもって学習に取り組んでいきましょう。
-------	---

評価の観点	① 関心・意欲・態度	② 数学的な見方や考え方	③ 数学的な技能	④ 知識・理解	⑤
	数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとしている。	事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身に付けている。	
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行います。平常点は、提出物（課題、ノート等）・小テスト・授業に取り組む姿勢を考慮して評価します。				